

# 7月の星空情報

月はじめは 21時ころ  
10日前後は 20時20分ころ  
20日前後は 19時40分ころ  
月まわりは 19時ころ

## 東の星空

日増しに夏らしくなってきましたが、夜空にも夏を代表する星座たちが東の空にあらわれてきました。

これから秋までずっと観察できるわし座・こじ座・はくちよう座などです。

そして、これら三つの星座に一つずつ

ある1等星を結んでできる三角形を

「夏の大三角」と言っています。

また、空が澄んでいる所では、はくち

よう座・わし座と、それに続いていて座

のあたりには薄くほつとした白い雲のよ

うなものが見えますが、これが天の川

です。その天の川をはさんだところにある

わし座のアルタイルが七夕の彦星で、こ

じ座のベガが織り姫星です。

なお、今、いて座には-2.7等の木星と

0等くらいのお土星がいて、どちらも逆行中

(星座の中を、向かって左から右に動くこと)

ですが、今月は星座の中をわずかしか

移動しません。

## 西の星空

春早くからずっと南の空にいて、私た

ちを楽しませてくれたしし座が西の空に

低くなってきました。そのしし座の左に

は春の星座の代表であるおとめ座があります。

また、しし座で2番目に明るいうねぼらと

おとめ座のスピカ、それにうししかい座の

アルクトゥルス(三つからなる春の大

三角)もまだ観察できます。

